

## 「小論文（日本語）」採点基準説明書

### 1. 出題のねらい

ねらいは2つある。1つめは、抽象的な概念を理解し、それをより具体的な材料へと関連づける能力（概念の理解と運用の能力）をみること。具体的には、〈したい〉と〈できる〉から医療という現実の営みを説明できるかをみる。2つめは、受験生の医療に対する関心の広さと深さをみる。

### 2. アドミッション・ポリシーとの対応

[対応するアドミッション・ポリシー]

1. 十分な基礎学力を持ち、自ら問題を発見し解決しようとする意欲のある人。  
→概念の理解・運用能力
2. 基本的な倫理観と思いやりの心を持ち、利他的に考えることができる人  
→病気と医療への理解
3. 礼節を重んじながら自らの考えを他者に伝えるとともに、他者の多様な意見を理解しようとする協調性と柔軟性に富む人  
→読み手にきちんと伝わる表現力
4. 多様な文化、変容する社会の中で自らの使命を理解しようとする人  
→医療への関心の広さと深さ